

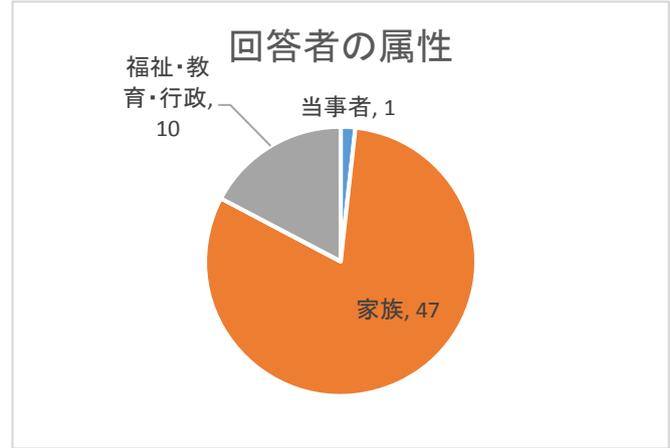
7月28日講演会アンケート結果

申込者数	87	⇒	参加者数	68
------	----	---	------	----

申込者の属性	一般	福祉	行政	教育	そのほか
	62	10	4	1	10

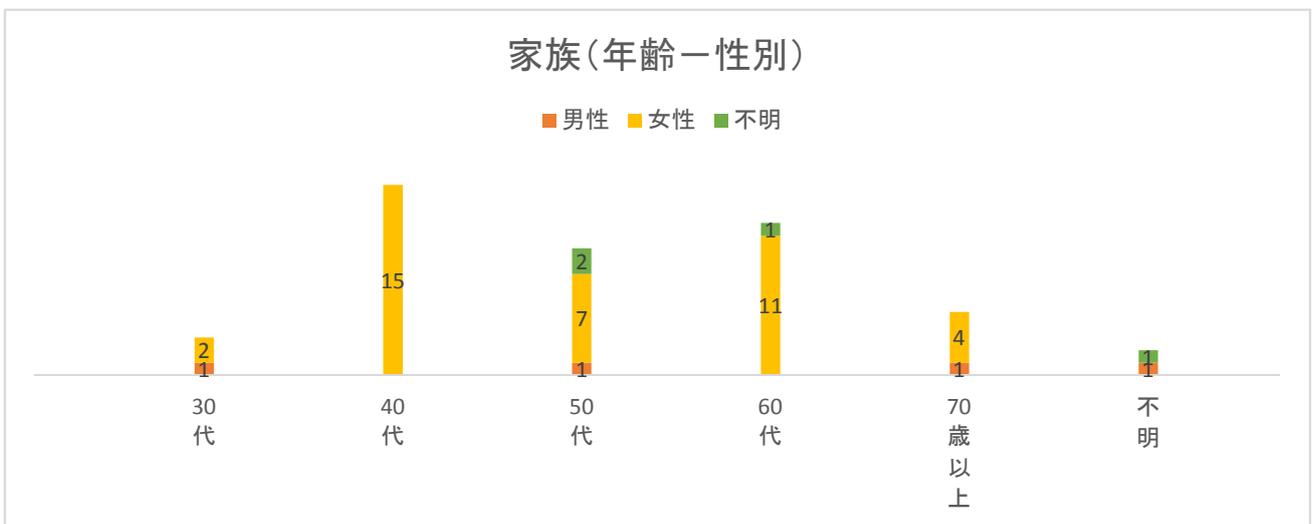
回答数	58	⇒	回答率	85%
-----	----	---	-----	-----

回答者の属性	当事者	家族	福祉・教育・行政
	1	47	10



「家族」の内訳

年齢	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明	合計
男性		1		1		1	1	47
女性		2	15	7	11	4		
不明				2	1		1	



	参加前の悩み、課題		参加後の変化
10代当事者	記入なし。	⇒	親も子も人や機関とつながっていることが、とても大切だと思いました。

	参加前の悩み、課題		参加後の変化
30代家族	演題そのまま、親がいなくなった後の子供の相談窓口をどうしたら良いのかとても心配でした。	⇒	ちょっと気が楽になりました。
	8か月の赤ちゃんがいます。生まれてすぐ障がい分かりました。まず最初に「どうして育てていけばいい」と思い、その次にまだまだ先ですが将来のことが不安でいっぱいになりました。しかし、今日の講演をお聞きして、不安だったこと、1番知りたかったことをストレートに知ることができたと思います。	⇒	自分が不安に思っていたことを分かりやすく、焦点をしばってお話して下さったので、とても分かりやすく勉強になりました。頭がスッキリしました。
	発達障害のある子の将来が不安で、今から何をしておけばいいのかわかりませんでした。	⇒	具体的に何をしておけばいいのかわかりやすく聞けてよかったです。遺言書や信託知りませんでした。成年後見制度も初めて知りました。

40代家族	特になかった。	⇒	知らないことを分かりやすく話していただき、とても分かりやすかった。
	一人っ子なので親が死んだ後が心配で、出来る事があれば準備しておきたいと思っていました。	⇒	もう少ししてからの方がいいのですが、今からいろいろ調べておいた方がよいのかなと思いました。
	生活の場をどうするか。	⇒	不安を具体的に対策していく課題として考えられたこと。
	親として何が出来るのだろうか不安でしたが、どの家庭でも同じなんだろうかと思っていた。	⇒	成年後見人の事は知っていたつもりだったが、具体例も教えていただき勉強になりました。

	参加前の悩み、課題		参加後の変化
4 0 代 家 族	障害のある子供が地域の中で生活していくのに、周りへの理解をどうしていけばいいのか？	⇒	子供の障害を隠すことなく地域社会の中へどんどん連れて行けたらと思っています。親なきあとの為にはお金しかないのではと思っていましたが、何とかなるのかなと思えました。
	この講演のテーマどおり、私たち親が死んだあと、普通にいけば、もちろん先に死ぬはずなので、そのあとの子供のことが心配で…。私は40代、子供は10代なので、まだせっぽつまったものではないですが、とってもいい機会ですので、来させていただきます。	⇒	心配性なのに、のんびり(行動を起こすのがおそい)私にとっても優しい講演でした。たくさん方法があり、でもまだ元気なうちは待ってもいいし、まずはこんな方法がありますよ、子供のことも含めて任意後見契約の話がとっても役に立ちました。
	記入なし。	⇒	もやもやしたものがスッキリした。不安や心配事は自分だけではないんだなあと思った。人の意見、講師先生のお話を参考にしたいと思った。お金の事は人にも聞きづらいので、とても勉強になった。
	私の姉が障がい者なので、私自身何か出来る事がないかと思い、参加させていただきました。	⇒	先生の人柄が出ている良い講演会だなあと感じます。いろいろな制度やしぐみを教えて頂き良かったです。先生の本を購入してみたいと思いました。
	夫婦共に高齢でお互いに兄弟がいても子供もなく、私自身もひとりっ子なので、障害のある子供を残していくことが現実問題で大きく、今回の講演を聞くことにより、とても参考になることができた。	⇒	気持ちが少し楽になった。今後も親子会の皆さん、地域とのつながりを密接に関わっていきたいと思った。
	成人後の息子の暮らしについて ・住むところ(グループホーム?) ・お金のこと	⇒	先生の本を読んでもみます。ぼんやりと(ざっくりと)した不安を持っていましたが、将来のことを少しずつ考え始めようと思いました。
	一人娘が小学3年で重度自閉症と知的障害があり、親なきあとどうなるかと思っていた。	⇒	わかりにくいところもあったが、大変勉強になった。
	題名のまま、親がいなくなったあとの不安	⇒	将来の参考になったと思います。事例をふまえての講演を聞くことができ、最後の方をもう少し詳しく聞きたかったと思います。いい勉強になりました。ありがとうございました。
	親の死後、体調不良となったとき、子どもの面倒がみられなくなった時、どうすればいいかなど。	⇒	よかった。

	参加前の悩み、課題		参加後の変化
50代家族	子供の将来の事	⇒	もう少し法律的な事を学びたかった。
	自分(親として)が子の面倒を見れなくなったらどうすればいいのか。	⇒	「親なきあと」の様々な具体的対応の話が聞けて良かったです。「地域でつながる」という言葉がとても印象に残りました。
	これからの為に心構え等が出来ればと思って！！	⇒	家族で話し合う事も必要(早くから)
	親なきあとの子供の生活。	⇒	むずかしい言葉を並べて話をされる講演より、とてもわかりやすく良い話が聞けました。勉強になりました。
	親が年老いた時、それ以降の時の子供のこと等(親なきあと)	⇒	大変良かった。育成会のお母さん方と一緒に参加し、近況等話したりできてよかった。
	親が亡くなったあと、一人で生きていけるか。	⇒	考え方やまわりのつながりは大事だと思う。
	後見制度のしくみ、費用、相談窓口など。制度を利用するタイミング。	⇒	社会、地域との接点つながりを持ち、いろいろな方に知ってもらうことが大切だと思いました。たくさんの制度があり、丹波市でどの程度広まって利用されているのかが知りたい。今日の講演会+「みつみ」でのデータもあればよかったと思う。
	講演内容のとおり「親なきあと」です。	⇒	自分自身の考え方が変わりました。
	夫婦で別々に不動産があり、家賃収入もあるので、それを子供たち3人でどう分ければいいのか？障害の子は相続権利がないと主人も申ししており、疑問に持っておりました。行政書士の方は、なんとなく敷居が高かったし、出された本も読ましてもらって、なんとなく理解しておりましたが、今日来て早口でしたがポイントがよくつかめて参考になりました。	⇒	期待通りでした。大満足ですし、親心の記録、すごくうれしいです。大変良かったです。ありがとうございます。

	参加前の悩み、課題		参加後の変化
50代家族	一人親で二人の障害の子供を持っていて、自分が何かあればどうなるのか？	⇒	記入なし。

60代家族	親の高齢化の問題。	⇒	地域でのかかわりが必要と判断できた。
	実弟が60歳近くになり、姉として将来のことをしっかり考えておくことが必要だと思い参加しました。	⇒	親は亡くなっておりますので、弟のことを考える機会を作れてありがたかったです。
	親の体力が限界になった時、将来の不安。	⇒	なんとかなるか少し楽になったけれど、やはり不安は残ります。
	成年後見もう考えなければと思っていた。	⇒	気が楽になった。今のままでしばらくいけそうだと思った。育成会等に参加していて良かった。色んな人とつながっていて良かったと思わせていただいた。
	親なきあとの生活の場はあるのか？	⇒	具体的な説明があり、理解しやすかった。
	ばあちゃんの助けに終わりがないと……	⇒	知らなかった知識が、一つでも二つでも吸収できました。
	親なきあとそのもの。お金のこと。障害者年金のみで暮らしていけるのか？	⇒	有意義で大変参考になりました。漠然と考えていましたが、もっと真剣に考える必要があると思いました。
	昨年、私自身が大病をし、将来に大きな不安を持ちました。自分自身よりも、障害(精神)を持った子供が今後、どのようにするのか。社会との接点がとりにくく(10年前に移住)、どうすれば社会、地域の中になじんでくれるのか。ひきこもって、5年ぐらいになります。	⇒	具体例など取り入れていただき、理解しやすい内容でした。時間が経過するのが早く感じられました。初めて耳に入る事柄等もあり、もう少し詳しく勉強やこういう機会に触れたいと思いました。

	参加前の悩み、課題		参加後の変化
60代家族	親なきあとに起きうる事例を聞きたい。そのための準備は？	⇒	親なきあとに起きる事例を知りたかった。生活の場とかいろんな支援を知りたい。グループホーム、障害者支援施設等の入所の仕方とか。
	経済的な事はいつも心配で頭から離れなくて、渡部先生のお話で解決した訳ではありませんが、少し希望が持てたように思いました。	⇒	ピア活動など、誘われて少しやってはいましたが、もう少し積極的に参加したいと思いました。
	記入なし。	⇒	現在の子供の様子を知ってもらっておく事、伝えておく事の大切さ。施設、支援員さんに知ってもらい、親なきあと、お世話になることが大事。そのため、ショートステイを体験させる必要がを感じています。
	友人で突然配偶者が亡くなり、困っていらっしやったので、自分の事として考えた場合、いろいろと考えていかないといけないと思っていた。	⇒	やはりこの機会によく考えていこうと思いました。
	演題どおりで、親なきあとは……という思いがあり、参加しました。	⇒	話の中で、後見制度の講習を受けて資格修了が取れるのが、丹波市でもあるのでしょうか？気になるのですが、何もわからない。

70代家族	成年後見人の不正が気にかかる。	⇒	最新情報(iDeCo)などを知ることができた。
	親が高齢の為、知りたかった。	⇒	大変良かった。
	親が年齢をとってきて、病気になったりすることが多くなって不安になっていた時に、知人にいろいろ教えて頂いて講演会に参加で来ていろいろ勉強になって良かった。	⇒	大変参考になりました。
	地域でつながり合う事の大切さはあらためて分かりました。自分自身(高齢世帯)のお金のこと等とても参考になりました。	⇒	知人とも出会う、目的のあるおしゃべりもできると思えた。そうしようと思います。
	今まで「親なきあと」はよく聞かされた言葉でしたが、今現在？とっていました。子供の今と重ねて勉強になりました。	⇒	子供は40歳になりますが、今後大変参考になりました。ありがとうございました。

	参加前の悩み、課題		参加後の変化
教育関係者	お金の管理について勉強したかった。	⇒	知りたいことがわかりました。

行政関係者	記入なし。	⇒	実体験も含まれたわかりやすいお話でした。サービスだけでなく、親や本人をとりまく関係をつくっておくことの大切さを学びました。
-------	-------	---	---

福祉関係者	記入なし。	⇒	地域との接点が必要なことをあらためて感じました。
	グループホームの世話人をさせていただいて、3年半くらいになります。以前の仕事とは違い、初めは本当にとまどう事ばかりでしたが、周りの人たちに助けをもらいながら、今では楽しく仕事させてもらっています。5人の若者たちもいい子ばかりで、日々勉強させていただいています。今は若者たちが元気で仲良くグループホームで生活でき、一日でも長く私たちがお世話できますことを願っています。	⇒	本日は講演会に参加させていただき、大変ありがとうございました。お話は大変わかりやすく、とても良かったです。本当にお世話になり、ありがとうございました。渡部先生、遠い所、暑いなかお疲れ様でした。これからもお体お気をつけられて、がんばってくださいね。
	老障介護の親御様を担当している介護保険のケアマネです。「いつまでも親子一緒に暮らしたい」という悩みをお聞きしながら、具体的な提案ができず悩んでいました。	⇒	具体的な事例や制度もお聞きすることができ、今後に活かしていきたいと思います。
	法的なこと、将来どのように支援していけばよいのかわからない。	⇒	とても勉強になりました。
	記入なし。	⇒	地域とのつながりが大切だということがわかりました。出来るだけかかわっていきたいと思います。
	グループホームに勤務しています。生活していく上で、家庭とのコンタクトで難しいと思う事が多々あります。(年金、賃金、小遣い等の管理)。休日や余暇活動で、本人のお小遣いが自由に使えない(全くない)。	⇒	とても参考になり、自分のこととして学ばせてもらいました。

その他	常に親なきあとの事を考えているので、とても興味を持ち参加しました。	⇒	「まだまだ先は」だめですね。家族でもう一度考えないと！と思うようになりました。
	「親なきあと」の生活について、具体的にはよく分からない(何となく分かっているつもり)。	⇒	具体例が多く、よく分かり、良かったです。

7月28日講演会アンケート結果

当事者+家族

この講演会を知って、すぐに申込をされましたか？

	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
はい	1		2	13	10	12	4	1
いいえ				2				

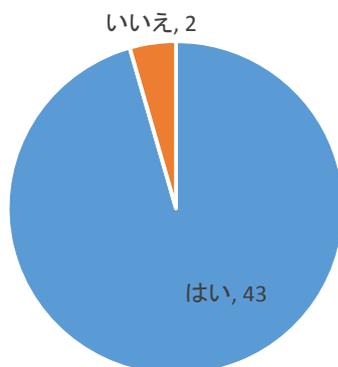
「いいえ」の理由

	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
チラシの内容が分かりにくい								
交通手段の確保が要る								
土曜の午後は参加しにくい								
介護者の調整が必要だった					1			
申込の方法がFAXだった					1			
そのほか					1			

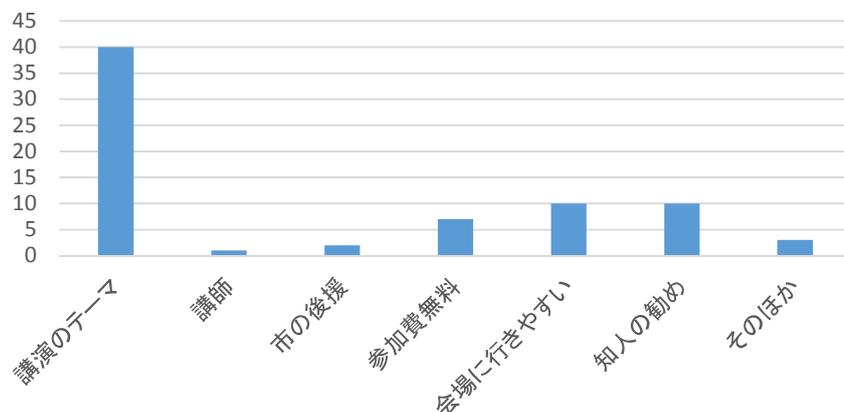
決め手

	20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
講演のテーマ	1		3	14	7	10	4	1
講師							1	
市の後援						1	1	
参加費無料				5	1		1	
会場に行きやすい				4	2	3		1
知人の勧め			1	3	2	3	1	
そのほか				1	1	1		

すぐに申し込んだか？(当事者、家族)



参加の決め手(当事者、家族)



今後、こんな講演会があったら参加したい、などがあればお聞かせください。

30代家族

- ・参加したいです
- ・制度(福祉関係等)についてやはり知らない、分からないことばかりですので、今回のような講演の内容は本当に勉強になりました。ありがとうございました。

40代家族

- ・丹波市での取り組み。全国だけではなく、近くの支援を知りたい。
- ・元気な他地域の話を聞きたい。住民のアイデアになるような話が聞けたらうれしいです。
- ・福祉に関するものなら参加したい。
- ・講師の先生も、いろいろサービスが増えているとおっしゃっていましたので、またサービス(とっても便利な)が増えた時、制度(とつきやすい)が増えた時、今日のようにわかりやすく教えていただければ嬉しく思います。
- ・障害児をもつ親として、心の持ち方など。
- ・障害のある子を持つ親のための講演等があると参加したいと思う。
- ・今回のような、将来の暮らしについて。

50代家族

- ・またこんな機会があればよろしくお願いします。
- ・実際のドキュメンタリーなどがあればお願いしたいです。
- ・今、現在、後見人をしている人の話。「成年後見人」と「任意後見人」それぞれの違いなど。
- ・先生の新刊出されたあとの講演会ぜひお願いします。

60代家族

- ・参加したいと思う。
- ・参加したいと思います。
- ・今後も勉強させていただきたいと思います。
- ・障害者をもつ親として、いろいろと知っておきたいことがあるので、今回のような講演会はぜひ参加したいです。
- ・参加します。

70歳以上家族

- ・住まいに関する新しい動き。
- ・参加したいと思う。
- ・ぜひ、参加したいです。
- ・また、5年後くらいに先生のお話を聞きたい。

不明

- ・いろいろな作業所の方の話も聞きたいです。

福祉・教育・行政

- ・さらに詳しくお金に関する話を聞きたいです。
- ・定期的にお聞きしたい内容でした。
- ・障害者の性についての勉強がしたい。